



毎日、世の中を、散歩する。

毎日 jp

キャンパスアンケート

-8月度調査結果-

消費税に関する意識調査

「消費税10%で生活が苦しくなる」と答えた若者は **63%**

文責：三枝真波

(ドットジェイピー・プロモーションCFT)

はじめに

2010年8月6日～8月14日の期間、
若年層（18歳～25歳）を対象に、
「消費税」に関する意識調査を実施致しました。

参議院選挙で大きく注目された「消費税」について、
若者がどのような意識を持っているのかを調査することが目的です。

※本意識調査は、全国の学生 **1420名** が回答しました。

次項より、集計結果を報告いたします。

本レポートの目次

◆調査概要

1：概要

2：調査アンケート質問項目

◆調査対象報告

◆調査結果報告

調査概要

◆概要

【対象】 大学生を含む全国の若年層人口（18歳～25歳） 1420名

【期間】 2010年8月6日～8月14日

【調査目的】

参議院選挙で大きく注目された「消費税」について、若者がどのような意識を持っているのかを調査することを目的とする。

【調査方法】

WEBアンケート （弊団体学生スタッフの配信）

紙媒体アンケート （弊団体学生スタッフが回収）

◆質問項目

問1. あなたの学年をお答え下さい。

- 【A】学部1年【B】学部2年【C】学部3年
- 【D】学部4年以上【E】大学院生

問2. あなたの性別をお答えください。

- 【A】男性【B】女性

問3. あなたの大学をお答え下さい。

- 【A】国公立大学・4年制【B】私立大学・4年制
- 【C】専門学校・短期大学【D】大学院【E】その他

問4. あなたの学部をお答え下さい。

- 【A】文系【B】理系

問5. 消費税増税が議論されていますが、ご存知ですか。

- 【A】知っている【B】知らなかった

問6. 消費税増税についてどう思いますか。

- 【A】賛成【B】反対【C】分からない

問7. 問6で「賛成」と答えた方に質問します。賛成の理由は何ですか。

- 【A】国が財政難であるため
- 【B】社会保障費などを賄うにはやむを得ないから
- 【C】他の先進諸国に比べて日本の消費税率は低いから
- 【D】生活必需品には非課税にするなど、条件付きならば許容できるため
- 【E】若者世代につけをまわさないため
- 【F】その他

問8. 問6で「反対」と答えた方に質問します。反対の理由は何ですか。

- 【A】無駄の削減が先
- 【B】低所得者の負担が重いから
- 【C】現在の5%でも高いと思うから
- 【D】景気が悪くなると予想されるから
- 【E】税収が増えても財政難は変わらないと思うから
- 【F】その他

問9. 消費税が10%になると、あなたの生活はどうなりますか。

- 【A】かなり苦しくなる【B】苦しくなる【C】それほど影響はない
- 【D】影響はない【E】わからない

問10. 消費税が増税になれば、支出を減らしますか。

- 【A】減らす【B】減らさない【C】わからない

問11. 問10で「減らす」と答えた方に質問します。

最も減らす項目を以下から1つ選んでください。

- 【A】食費【B】交際費【C】美容費（衣類含む）【D】通信費
- 【E】教養費【F】交通費【G】娯楽費【H】日用品費【I】光熱費
- 【J】その他

問12. 各政党の消費税増税に対する考えを知っていますか。

- 【A】知っている【B】だいたい知っている【C】ほとんど知らない
- 【D】知らない【E】興味がない

問13. 民主党が参議院選挙で敗北した要因の1つとして

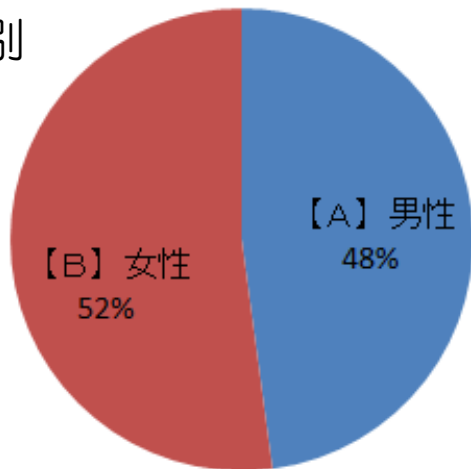
菅首相の消費税増税議論提起が影響していると思いますか。

- 【A】思う【B】思わない【C】分からない

調査対象報告

調査対象報告

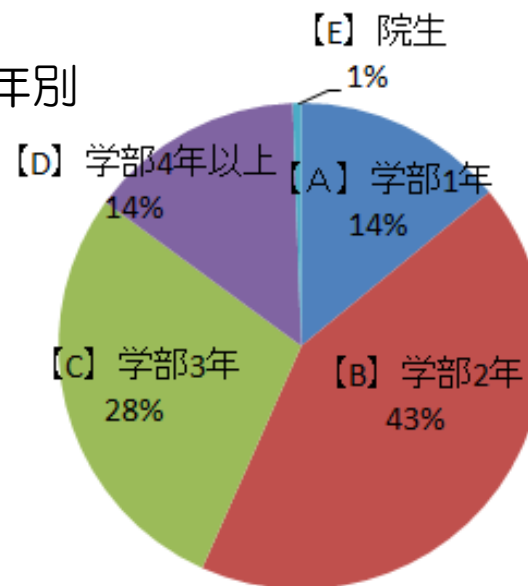
◆男女別



選択肢	集計
【A】男性	680
【B】女性	740
総計	1420

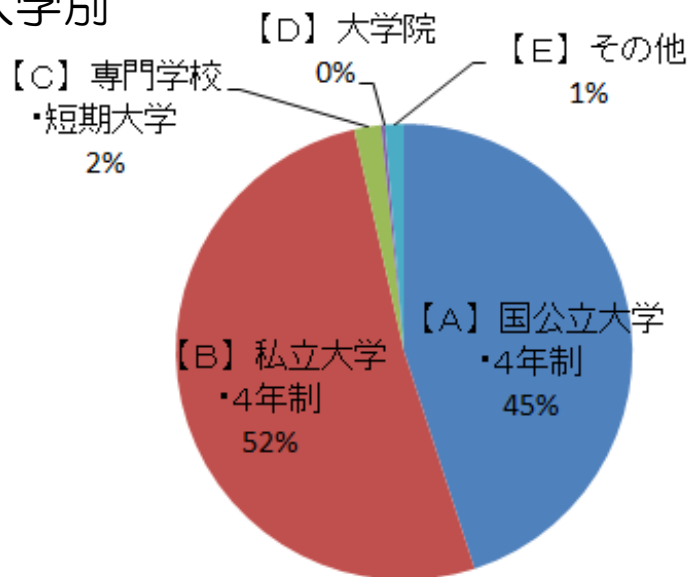
選択肢	集計
【A】学部1年	200
【B】学部2年	605
【C】学部3年	403
【D】学部4年以上	204
【E】院生	8
総計	1420

◆学年別



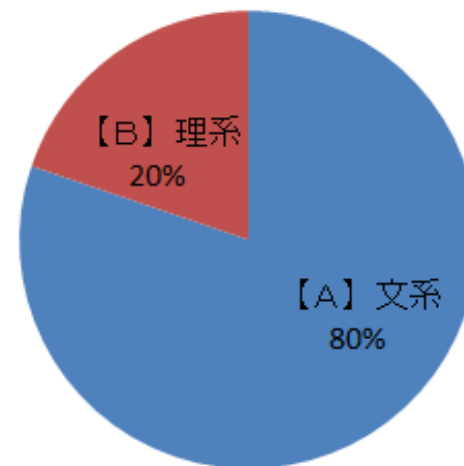
調査対象報告

◆大学別



選択肢	集計
【A】国公立大学・4年制	639
【B】私立大学・4年制	731
【C】専門学校・短期大学	27
【D】大学院	4
【E】その他	19
総計	1420

◆文理別



選択肢	集計
【A】文系	1139
【B】理系	281
総計	1420

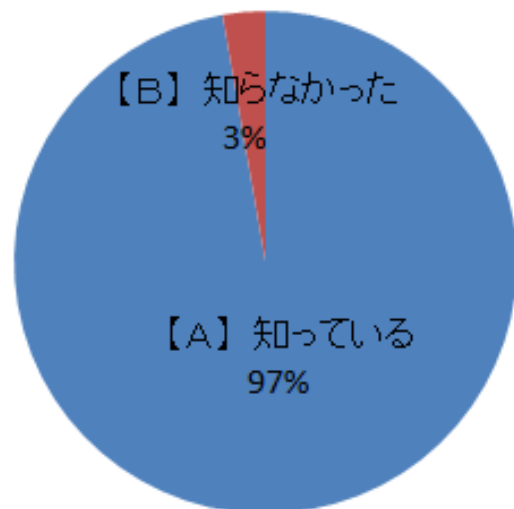
調査結果報告

消費税増税論を知っているか

消費税増税が議論されていることを知っているか質問した。

【知っている】と回答した人は97%で、【知らなかった】は3%と、ごく少数であった。政治に無関心な若者も多い中で、消費税増税がどれほど関心の大きいテーマであるかを伺わせる結果となった。

◆消費税増税が議論されていますが、ご存知ですか。

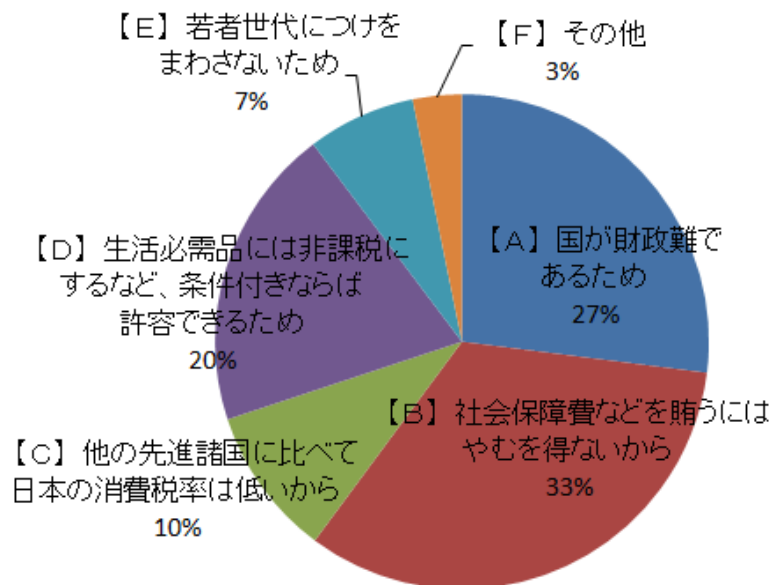


選択肢	集計
【A】知っている	1381
【B】知らなかった	39
総計	1420

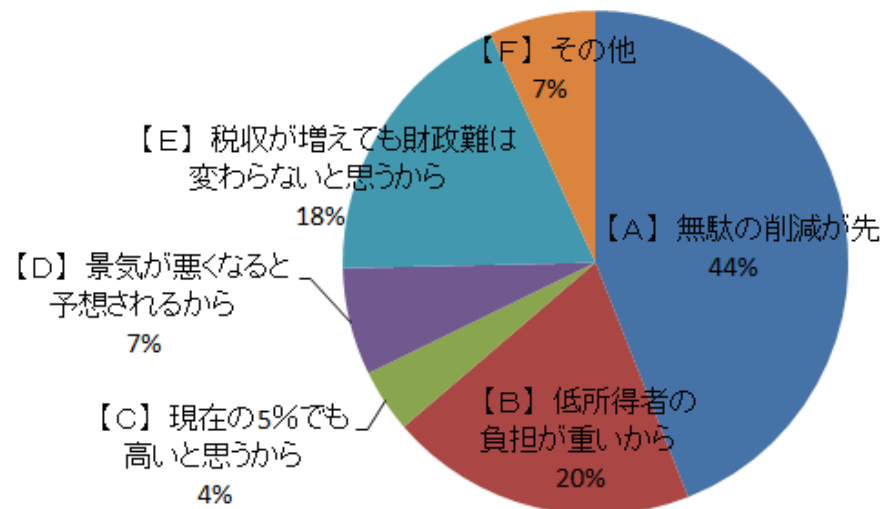
消費税増税に対する賛否

消費税増税に対する賛否を尋ねたところ、【賛成】が50%と過半数を占め、【反対】が38%、【わからない】が12%という結果であった。
賛成の理由としては、【社会保障費などを賄うためにやむを得ない】が33%と最も多く、次いで【国が財政難であるため】が27%であった。
反対の理由では【無駄の削減が先】が44%と最も多かった。

◆賛成の理由



◆反対の理由



消費税が10%になると生活はどうか

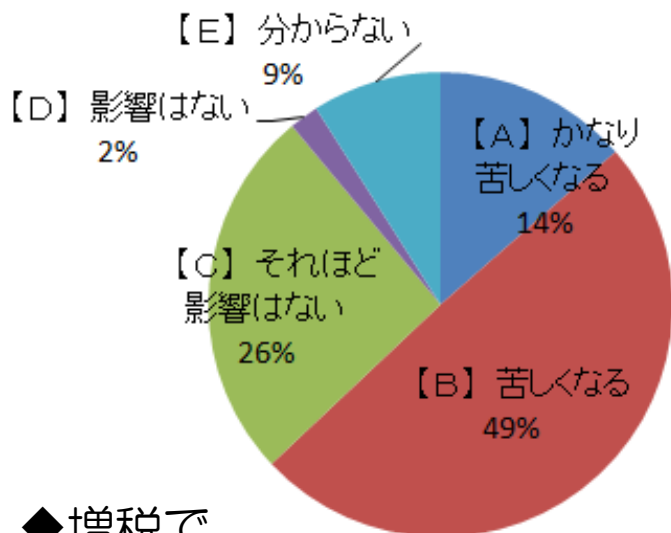
消費税が10%になると生活が苦しくなるか質問した。

【かなり苦しくなる】【苦しくなる】を合わせると6割を占めた。

10%になれば支出を減らすかという質問に対しては、【減らす】55%と、

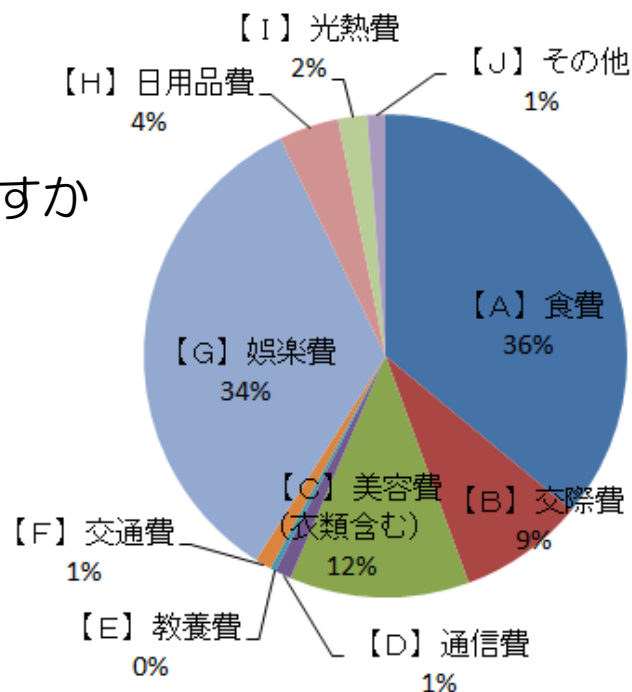
【減らさない】21%の倍を占める結果となった。

減らす項目としては、【食費】36%、【娯楽費】34%が多数を占めた。



◆増税で生活はどうか

◆支出から何を減らすか



各政党の考えを知っているか

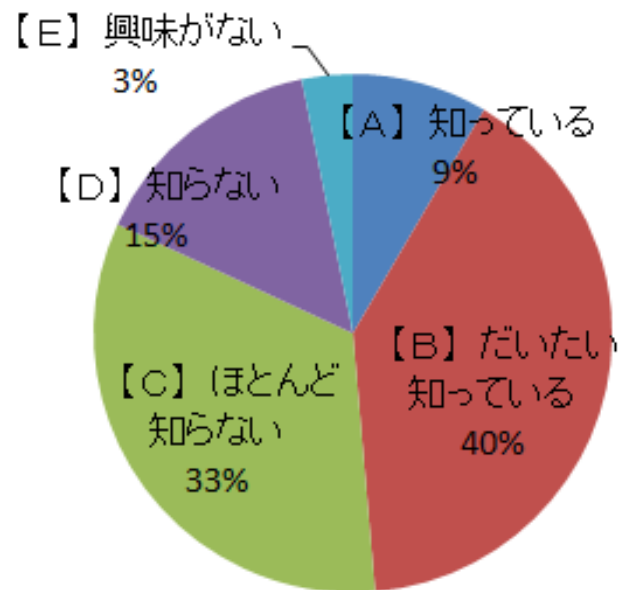
各政党の消費税増税に対する考えを知っているか質問した。

【知っている】【だいたい知っている】が49%、【知らない】【ほとんど知らない】が48%と、ほぼ同数の回答となった。

消費税増税について知っていて、関心はあるものの、各政党の考え方を知って、支持・不支持を判断するには至っていない若者も多くいることがわかった。

◆各政党の消費税増税に対する考えを知っていますか。

選択肢	集計
【A】知っている	120
【B】だいたい知っている	571
【C】ほとんど知らない	473
【D】知らない	212
【E】興味がない	45
総計	1421



参議院選挙への影響について

民主党が参議院選挙で敗北した要因の1つとして、菅首相の消費税増税議論提起が影響していると思うか質問した。

【思う】と回答した人は53%と半数を超え、【思わない】は30%、【分からない】が17%という結果であった。

首相は「消費税増税論が唐突感を与えてしまったこと」を敗北の原因としているが、そう思っていない若者が30%もいるということは注目に値する。

- ◆ 民主党が参議院選挙で敗北した要因の1つとして菅首相の消費税増税議論提起が影響していると思いますか。

選択肢	集計
【A】思う	759
【B】思わない	422
【C】分からない	240
総計	1421

